

# 宮作便り 第12号

平成17年3月30日発行

## 「宮作のルーツ」

監査役 宮本洋子

今年には近年にない大雪になりました。被災された中越の方々を思うと胸が痛みます。

大雪が当たり前の様だった戦後二十年前半頃の店の様子を思い出しました。店の中からは歩いてくる人の足元、馬そりの馬の脚しか見えません。中に入るのに雪の階段を三段位下りてお客様が来られます。消雪パイプも除雪車もなく屋根から下ろした雪が道路に積まれるのです。

二、七の市場の日は朝早くから朝日村の人々が出掛けて来ます。村上町に入る道は片町しかないのです。ほとんどの人が店の前を通ります。当時はまだミノ、カサを着けている人が多かった様です。店の入口にミノ、カサを雪を払って置いて来られます。

一番忙しかったのは、市場で商いをするための秤の修理でした。棒秤といって、分銅を棒の上を動かして量るのです。その分銅の赤いヒモ(玉糸)や取っ手の黒いヒモ(取緒)の取り替えです。そのためには度量衡の販売修理の免



棒秤

許が必要でした。天井から吊るしてある力ギに取手を掛けて十匁(四〇g)から一貫目(四kg)位的真鍮、赤銅、鉄の色々な錘が用意されていて、それを量り正しい秤かどうか調べてから取り替えます。長く使っていると要のところが磨り減って来て鈍くなるわけです。錘が冷たくて、手に息をふきかけ検査します。その間、お客様は火鉢の火に手をかざし待っています。

他には馬具が店に沢山並んでいました。荷馬車用のどあて、はらおび、ムモ、馬櫛等々です。どんなものが皆さんには分からないでしょうが沢山売れていました。そして町からの帰りには又寄って買っていくのが「うさぎわ」です。二十一番線の細い針金で、前日に大束の針金を少しづつ分けて、「ヨリで価格を付けておきます。この作業も慣れないと針金が絡んで大変でした。十五円とか二十七円とかだったと思います。この針金で輪を作って、雪の上に仕掛けてうさぎを獲るのだそうです。脚が引つかかかって動けなくなるのだと、楽しげに話して買って行かれました。

遠い昔の事の様であり、

又ついでこの間の様な気もします。あまりの変わり様の現在、明日の商売に後れない様、前向きに頑張らなければと改めて思いました。

## 春よこいー!

建材部 菅原浩幸

皆さん毎日仕事ご苦労様です。

今年の長い冬がやっと終わり、待ちに待った春がやって来ました。展示会が終わった後、すぐバタバタとして気が付くともう四月、あれもこれもと毎日忙しい日々が続いている気がします。そんな中でも気持ちに余裕をもって、一つ一つ仕事をこなして行こうと自分自身にいい聞かせながらやっています。相手の立場になり、話を聞き、そして自分の意見が認められ仕事に生かされればと常に思っています。

最近、経済的に低迷しています。が、何事にもみんな一人一人一生懸命やっつけば、少し明るい未来が見えてくるのではないかと思います。

私事ではありますが、我が家の長女も、今年ピカピカの一年生、学校に入学するのを楽しみに待っています。そんな姿を見るとがんばらなければと思っています。



皆さん経済的にも必ず春がやってくるはずですよ。もう少しの辛抱だと思えます。その日を待って社員一丸となって頑張りますよ。

## 「接客の大切さ」

建材部 渡辺利博

入社して早十三年(途中で約三年程入院していたので実質は約十年)になりますが、最近今更ながら「接客の大切さ」を考えさせられる事がある。

数年前の展示会で、中条のあるお客様から「宮作の社員の接客が悪い」と言うクレームがあったと聞かされ、当時は別にそんなつもりは無いのと思っていたが、数年前に部長から「今一度、店の接客・挨拶を見直そう」と言う話があり気を付けていた。

昨年辺りから複数のお客様から何か昔と違って気持ち悪い位に接客の姿勢が変わったなあ。昔は店に買物に来てても雰囲気が悪かったけど、今はみんな挨拶してくれなく、すごく雰囲気が悪くなったよ。」と言う話を頂いた。それまでは挨拶をしなかったり、悪い接客をしているつもりは無かったけれど、実際にお客様からの声を聞くと、昔はや

はりそう思われる様な接客をして  
いたのかな?と反省したし、「雰  
気が良くなった」と言われても当  
り前のことをやっているだけなので  
嬉しいけれど、恥ずかしいと言  
う気持ちが大きかった。

又最近も一つ思ふ事が、「お客  
様は安い価格で!」と言つのはもち  
ろんだが、商品の納期や問い合わせ  
に対しての素早い対応を求めている  
様に強く感じる。今更ながら対応  
が悪かったり対応が遅い業者には、  
競争相手が多い今の現状では、お  
客様から注文は貰えないと思う。  
実際に自分が仕入先に注文や問い  
合わせをする場合でも、「あの業者  
は対応悪いし返事も遅いから頼み  
たくないなあ。あつちの業者でも価  
格は変わらないから対応が良くて  
素早いあつちの業者に電話しよう  
」と思ふ事が多々あるので、お客様  
に「宮作は対応悪いし遅いから」と  
思われたい様に今一度心がけ、逆  
に宮作は対応良いし素早い対応し  
てくれるから宮作に注文しよう  
」と思われる様にして行きたいと思  
ふ。

## 天災

石油部 飯沼崇志

近年、世界中で天災による被害  
が多発しています。スマトラ沖地震

による津波や日本各地での地震も  
記憶に新しいです。中でも新潟中  
越地震は身近で衝撃的な出来事  
であったと思います。

誰もが「家は大丈夫だ」と心の何  
処かで思っているのではないでしょ  
うか。実際、私自身も被災した時に  
はどう対処すべきか何をすればよ  
いのかを真剣に考えた事は無いに  
似ています。

もし被災した時、私達が日常生  
活で当たり前で使用している電気、  
ガス水道も使えなくなったら大変  
です。当たり前だからこそ危機に  
直面して初めて分かる事も沢山あ  
ると思います。

常の備えを万全にしておくことで  
心に余裕が生まれ、いざという  
ときに的確に行動できるのだと思  
います。

いつ起こるか分からない天災だけ  
に、最小限の必要な物はそろえて  
おきたいものです。

## 新入社員紹介

部所、住所、氏名、年齢、挨拶の順  
です。

はじめまして。三ヶ月の見習い期  
間を経て二月に正社員となりまし  
た本田則敬と申します。

私がまだ高校生の時、北線スタン  
ドでアルバイトをさせていただきま

建材部  
塩野町  
本田則敬  
20歳



したので顔をご存知の方も多いか  
と思います。以前から皆様方には大  
変お世話になっておりました。

今私は入社して四ヶ月になりま  
すが、まだまだ商品に対しての知  
識も浅く、お客様との会話がス  
ムーズに行かないことも多いです。来  
店されたお客様に名前を尋ねたら  
怒られてしまったりする事もあ  
りました。

これからも日々努力し早く一人  
前になれるよう頑張りますのでご  
協力よろしくお願いたします。

最後に、最近社内でも風邪が流  
行しています。花粉も舞い始めて着  
ました。皆様も体調を崩されない  
よう気を付けてください。

## 社内連絡

四月四日(午後六時)本社会議  
室にて経営計画発表会を行いま  
す。ファイルを必ず持参してく  
ださい。

石油部・高橋明さん、建材部  
齋藤太栄喜さんが退職。

石油部、富樫(小川)文恵さん  
が結婚しました。

展示会で行ったチャリティバ  
ザーの収益金を災害協定を結ん  
でいる見附市に寄付して来まし  
た。



ご協力有難うございました。


(展示会実行委員)


「ふく」

国道給油所 高橋名津子

昨年のクリスマスにパパchanに「犬」をプレゼントしてもらいました。

犬を飼う事は、私が小さい頃からの夢で、今やっと実現しました。

休みのたびに何軒もペットショップを見てまわりましたが、なかなかこれっ  という愛犬に出会えず苦労しました。

そしてやっと見つけて家族の一員になったのが愛犬「ふく」です。 

名前を決めるにも、あれこれ悩み結局亡くなった義父の名前を一字もらい「ふく」にしました。

「ふく」はチワワです。普通より小さく、飼い始めは手の平におさまる程で子猫のようでした。


体が小さくても元気一杯に部屋中走り回って家族の人気者です。

シャンプーしたり、トイレの始末をしたり、たまに散歩させたりと「ふく」との時間を家族皆で楽しんでいます。

「ふく」がやって来て家の中が明るくなりました。

今はこんな感じで大きくなりました。

体重は1kg弱かな？

子供と同じくらい大好きです。 



## 編集後記

例年より多い雪も解けすっかり春らしくなってきました。花粉症(アレルギー)の人には辛い季節ですが、症状の軽いうちに医師より薬を処方してもらおうと楽に過ごせますよ。

次号は大平部長・大田保・中山勝人・斎藤慶一・石栗吉枝さんに原稿をお願い致します。

総務経理部

岩澤栄子